

Q 少人数学級は、いつ始まるのか？
A 法律では、小学校学級編制を、5年をかけて35人に引き下げることに

Q 接種間隔6週間の方針決定は、
A 新型コロナウイルスワクチン接種の2回目接種が、現在、概ね6週間後となっているが、方針決定の経緯について伺う。

Q ワクチンの供給状況が不透明な中、より多くの人に1回目接種を行い、集団免疫獲得を早めることが市にとって有益と判断した。



花園公民館で行われた集団接種の様相

Q 65歳以上の皆様への接種を、7月中に完了させる予定だとすると、64歳以下の皆様の接種スケジュールを早急に公表すべきではないか。
A 国県の動向や、ワクチンの供給状況を鑑み、新たな接種体制を構築する予定であり、詳細が決まり次第公表していく。



しみず けんいち
清水 健一



映像はこちらから

Q 64歳以下のワクチン接種は、いつになるのか
A 7月上旬に接種券を発送し、順次行っていく

Q 少人数学級で得られる成果や目的は、学力向上だけではないと思うが、どのように捉えているのか。
A 少人数学級により、きめ細かな指導体制を構築し、子どもたちの心身ともに健やかな成長を図ることを目的とし、一人一人への丁寧な学習指導を行う事で学力向上という成果が生まれるものと考えている。

Q 現在、市内小学校1・2・3年は35人学級となっており、県教育委員会方針のもと、令和7年度には全小学校35人学級を実現していく。
A 少人数学級で得られる成果や目的は、学力向上だけではないと思うが、どのように捉えているのか。

Q 高齢者接種の進捗状況は。①アナフィラキシー等の報告は。②キヤンセル時の余剰ワクチンの活用は。
A ①5月22日に集団接種、6月1日に個別接種を開始した。予約状況は高齢者の9割で、6月13日時点で合計12,890人強が接種した。予約時の反省でコールセンターの拡充をする。また、円滑な接種体制を築くため、関係各位の連携、準備を行った。②2名体調不良で搬送されたがアナフィラキシーではなかった。③余剰ワクチンの効率的接種のため接種待機者（保健師、保育士、幼稚園教諭等）リストを作成している。④65歳以上の高齢者接種は7月中旬の完了を目指し、64歳以下12歳以上については、国が示す完了時期を目指し、対象者数、方法、会場等を検討している。



しば さきしげ お 雄
柴 崎 重 雄



映像はこちらから

Q 新型コロナウイルスワクチン接種はいつになるのか
A 円滑な体制をとり、国が示す完了時期を目指している

Q コロナ禍における現在の大河ドラマ館の入館者数と、今後の入館者拡大につながる方策は。またリニューアルについて聞きたい。
A オープンから6月15日までで約4万8千人である。入館者拡大の方策としてコロナ感染を考慮したイベントの実施を考えている。また、民間事業者の協賛を得て、埼玉県全域の小中学生に招待券を送り入館者拡大につながるかと考えている。大河ドラマ館のリニューアルは数回予定され、直近では7月3日である。



深谷大河ドラマ館



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- 加藤 利江・・・P 6
 - ・深谷市では細かく改善が必要な所がありますが検討が必要なのは
 - ・上柴派出所の前の道路
 - ・市営住宅の入居
- 清水 健一・・・P 7
 - ・学校教育
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種
- 柴崎 重雄・・・P 7
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種
 - ・渋沢栄一翁顕彰
- 田口 英夫・・・P 8
 - ・地域通貨導入戦略
- 三田部恒明・・・P 8
 - ・奨学金を活用した若者の地方定着促進
 - ・デジタル・ガバメント実行計画
 - ・電子プレミアム商品券
- 村川 徳浩・・・P 9
 - ・原郷上野台線アンダーパス
 - ・深谷市コミュニティバス「くるりん」
 - ・ふかやeパワー
- 石川 克正・・・P 9
 - ・コロナ後の自治会活動運営
- 湯本 哲昭・・・P 10
 - ・コロナ禍における教育現場の状況は
 - ・ヤングケアラー支援の取り組み
- 鈴木 三男・・・P 10
 - ・新型コロナウイルス感染対策
 - ・新型コロナ患者の投票
 - ・生理の貧困
 - ・中小事業者支援
- 佐久間奈々・・・P 11
 - ・保育
 - ・多頭飼育対策
- 角田 義徳・・・P 11
 - ・岡部地域の発展に向けて
- 福島 秀樹・・・P 12
 - ・仙元山公園のスポーツ施設
 - ・岡部地域の発展に向けて
- 茂木 一郎・・・P 12
 - ・教科書検定
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種
- 今井慶一郎・・・P 13
 - ・地域通貨ネギー
 - ・新型コロナワクチン接種
- 中矢 寿子・・・P 13
 - ・深谷市地域公共交通網形成計画
 - ・障害者用駐車場
- 富田 勝・・・P 14
 - ・花園IC拠点整備プロジェクト
- 永田 勝彦・・・P 14
 - ・農地の適正管理

Q 市道に水道管を埋設するのに自己負担になっているのはなぜか。
A 個人の水道工事に関する費用は原則、個人負担としている。

Q 道路に出ている立木の除去は、道路にはみ出ている樹木があり通行に支障が生じている場合、どのように対応するのか、また条例制定はできないのか。
A 職員が現場を確認し、所有者を調査した上で、所有者宅へ訪問あるいは通知により樹木の剪定をお願いしている。条例は制定できない。

Q 深谷市コミュニティバス「くるりん」の運行方法について。
A 幡羅地域では、中山道の民間バスとコミュニティバス東循環便とが同時に廃止になり、お年寄りが大変困っているという話を聞く。何か良い手立てはないか。



か どうとし え
加藤 利 江



映像はこちらから

Q 一人暮らしのための市営住宅数をもっと増やせないか
A 单身住居を増やす方向で検討していく



市営住宅

Q 地域全体として公共交通需要が高まれば、以前のように定時定路線へ再度運行を見直しする可能性がある。
A 北通り線の街灯について。
Q 北通り線の東方入郷地区より東は街灯が無く危険なため、街灯を設置するべきと思うが市の考えは。
A 対象範囲が広く、街灯を網羅することは困難であるが、防犯上特に必要な箇所を選別して地元自治会長より申請書を提出していただくことになる。